



自治会連合会だより



発行: 汐見台自治会連合会 / 編集: コミュニケーション委員会・志田友理子 / TEL・FAX 754-5281

ホームページ

見守りネットワーク情報交換会

2/14(土) 汐見台会館にて、見守り員や民生児童委員、来賓等40名

が参加し情報交換会が行われた。横浜市職員による落語やマジックで和んだ後は、磯子消防署警防課救急担当職員による「あんしん救急について」の講演があり、最近増えているヒートショックの予防法や救急車を呼ぶ際の注意事項など説明があった。搬送前の救急車の中では、救急隊員と医師が連携し処置をしながら患者に関する情報15項目を確認するが、分からないと長時間かかってしまうとのこと。その為に役立つのがお薬手帳やマイナ保険証だという。ケアプラザ等で配布している「もしも手帳」の紹介もあった。大事な人や家族がいち早く搬送されるよう、日頃より保管場所など把握していきたい。真剣に聞いた後は、見守り員の活動を通して感じた「一年の振り返り」が話し合われた。汐見台でも高齢者や単身者が増えている昨今、さり気ない見守りから、一歩進んだ見守りが必要になっているとの意見が出ていた。(スイッチON 磯子 汐見台地区推進委員会 押山佐和子)



「汐見台中学校地域防災拠点」訓練開催

2月14日に汐見台中学校地域防災拠点訓練を実施しました。各関係機関による発電機等の取扱方法・下水直結式仮設トイレ(ハマッコトイレ)の説明、拠点での通信機器を使った連絡方法、トイレ使用不可時に凝固剤を使用したサンプルを展示し、参加者は皆さん興味津々でした。全国各地で地震の他にも風水害による災害も増加傾向となっております。ご家庭での備蓄食料品の配備、ハザードマップでの避難経路や避難場所の確認をし、起こりうる災害に備えましょう! (汐見台中学校地域防災拠点運営委員会 委員長 伊藤 憲太郎)



「汐見台小学校地域防災拠点」訓練開催

3月1日(日) 汐見台小学校で『地域防災拠点 防災訓練』が開催されました。当初は2月8日(日)開催予定でしたが諸事情で1か月遅れとなりました。3丁目自治会・2丁目一部自治会と森が丘自治会の合同の訓練でした。今回避難者アンケートの1位水、2位トイレを中心に訓練を実施しました。3班に分かれて耐震給水栓、貯水槽給水訓練、ハマッコトイレ、男子用小便器見学、体育館内展示ブース見学、AED体験等外回りの多い見学コースでしたが、「丁寧な説明と余裕を持っていろいろ体験できた!」と参加者の声でした。後半高橋磯子区長も参加いただき無事訓練終了しました。皆様お疲れ様でした。

(汐見台小学校地域防災拠点運営委員会 委員長 岡 道子)

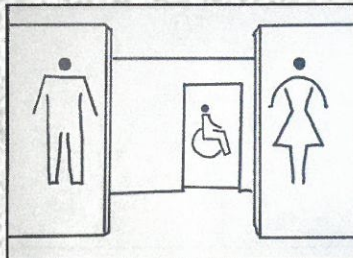


しおみだいのくふう

～汐見台小学校 新校舎～

No.10 大きなデザイン

言葉や色を使わずに理解することができるように、大きなピクトグラムを考えました。実は校舎内に1か所だけ他とは違う車いすマークがあるので探してみてください。



令和7年度 自治会町内会長永年在職者表彰

自治会長を15年務めた功績により、小野道博さん(3丁目汐見会自治会)が表彰されました。